

ちばけん

障害者社会参加推進センターだより

発行・編集 千葉県障害者社会参加推進センター

第 30 号

〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-5 千葉県身体障害者福祉協会内
TEL 043-245-1571・FAX 043-245-1578 E-mail: bcg03245@nifty.com
<http://chibashinsyoukyou.style.coocan.jp/>



第八次千葉県障害者計画(令和 6～8 年度)が策定されました

千葉県では、障害者基本法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法に基づき、県の総合的な障害者施策や県内の障害福祉サービスの見込量等について定める「第八次千葉県障害者計画」を策定しました。

～ ～ ～ ～ ～ 計画の概要 ～ ～ ～ ～ ～

1 計画の目標

「障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重されるものである」という障害者基本法と共通の理念の下、『障害のある人が地域でその人らしく暮らせる共生社会の構築』を目標として掲げ、施策を推進する。

2 計画策定に係る基本的な考え方

- ・自己決定の尊重と意思決定の支援
- ・あらゆる場面におけるアクセシビリティの向上
- ・当事者本位の総合的・横断的な支援
- ・障害特性等に配慮した支援
- ・複合的困難に配慮したきめ細かい支援
- ・障害を理由とする差別の解消
- ・施策の総合的かつ計画的な取組の推進
- ・デジタル技術の活用【新規】
- ・持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現(SDGs の視点)【新規】

3 8つの主要施策

- 1 障害のある人のニーズに即した多様な暮らしの実現
- 2 精神障害のある人の地域生活の推進
- 3 障害のある人への理解を広げ権利を擁護する取組の推進
- 4 障害のある子どもの療育支援体制の充実
- 5 障害のある人の相談支援体制の充実
- 6 障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実
- 7 障害のある人一人ひとりに着目した支援の充実
- 8 様々な視点から取り組むべき事項

[出典:千葉県ホームページ]

社会福祉法人千葉県視覚障害者福祉協会

令和 5 年に 80 周年を迎えました



千葉県視覚障害者福祉協会、略して千視協（ちしきょう）は、視覚障害当事者による運動体としての部分と、千葉県内の視覚障害者へ広くサービスを行うという支援者としての部分をあわせもつ法人です。視覚障害サービスとして、点字図書館、点字出版、IT 支援、生活支援、用具販売、同行援護事業所を運営しています。視覚障害以外の障害の方も受け入れる就労継続支援 B 型事業も行っています。会員活動では毎年、福祉大会を開催し、そこで決議された内容を自治体等に陳情したり、会員への広報活動を行っています。会員が参加できるスポーツやレクリエーションの行事、教養講座や社会見学なども実施しています。

この千視協は、昭和 18（1943）年に「大日本盲人会千葉県支部」として結成されたのが始まりです。その後、名称や法人格の変遷はありましたが、昨年、80 周年という節目を迎えました。10 月 14 日（土）、千葉市文化センター アートホールを会場に、「社会福祉法人千葉県視覚障害者福祉協会創立 80 周年記念大会 第 70 回千葉県視覚障害者福祉大会」を開催しました。当日は天候に恵まれ、会員、来賓、受賞者、出演者、ガイドヘルパー、職員あわせて 259 人が参加しました。午前の式典では、千視協の歴史を講談師・中田陽子さんに語っていただき、午後は津軽三味線・民謡「沼倉会」による演奏、穴澤雄介さんによるヴァイオリン演奏、中田陽子さんによる歌唱を来場者に楽しんでいただきました。

終了後は、この記念大会の模様を綴った記念誌を作成しました。来賓の方々からの祝辞、列席された来賓や受賞者、祝電をくださった方々の名簿、会員からの寄稿、千視協の過去 15 年ほどを振り返る写真、年譜などを盛り込みました。印刷はいつも会報の製作でお世話になっている四街道拡大写本の会にお願いし、14 ポイントという少し大きめの文字、見やすい字体で作成していただきました。また、法人内の点字、録音製作の各部署で点字版と録音版（カセットテープ、音声デジター）、講談のみを収録したオーディオ CD を製作しました。音声デジター版は、巻末に講談を収録し、その他の媒体には講談 CD を付録につけ、会員、来賓はじめ各関係団体、受賞者、出演者へ配付しました。会員から、「日頃お世話になっている支援団体やボランティアグループの人たちに渡したいので残っていたらわけてほしい」といった声もありました。

障害者に関する法律や制度が次々整備され、少しずつ暮らしやすい世の中になっているように思いますが、高齢化、災害対策など、まだまだ課題はたくさんあります。千視協は、視覚障害に対する理解と支援の輪をひろげる活動をこれからも続けていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



公益社団法人

日本オストミー協会千葉県支部



「オストミー」とは

がんや尿路系・消化器系の疾患による手術で膀胱や直腸を切除し、腹部に人工的に造設した排出口を「ストーマ」と言い、このストーマを有する排泄機能障害者を「オストミー」または「オストメイト」と言います。障害者手帳保有のオストメイトは令和 5 年 3 月末で千葉県内に約 10,500 名、5 年前より 1,500 人増えています。全国のオストメイトは 22 万人です。

「オストミー協会の活動」

オストメイトの生活向上のため千葉県の委託を受けて講習会・情報交換会を県内各地で年に 6 回開催しています。また社会福祉センター内事務所をサロンとして交流を行っています。オストミー協会としての現在の活動の中心の一つは災害対策であり、二つ目オストメイト対応トイレの設置、三番目高齢化して自分で装具交換が出来なくなったときのための介護職の研修の三つです。

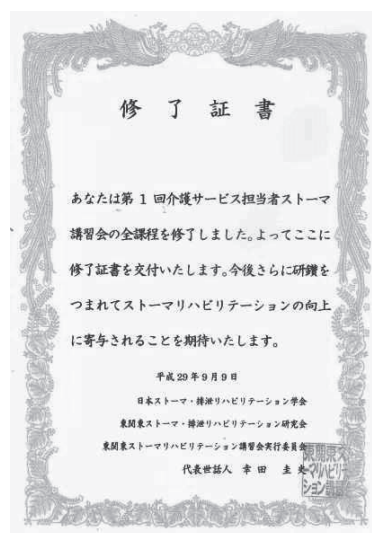
災害時に備えて各自が 1 週間から 10 日程度の装具を持ち出せるようにしておくのが原則ですが、予想できない事態に備え、標準的な装具の公的備蓄をお願いしています。すでに船橋市、印西市、佐倉市、市原市、市川市、旭市で実施されおり、その他地域でも予算化が検討されています。

オストメイトの外出時のバリアフリー対策としてオストメイト対応トイレの設置をお願いしていますが、おかげでかなり進展し、千葉県社会福祉センターにも各階に設置されています。

3 番目として高齢化して自分で装具交換が出来なくなった時の介護職への研修を 5 年前からの県の介護人材キャリアアップ研修支援事業による助成を受け、日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会（JSSCR）東関東ストーマ・排泄リハビリテーション研究会との共催で実施していますが、コロナウイルス感染拡大により中断しています。今年は状況を見ながら看護師さんの学会等と協力して再開していきたいと思います。

「若いオストメイトの会」

オストメイトの平均年齢は 74 歳ですが会員の若返り対策として 60 歳未満のオストメイトを対象とした「若いオストメイトの会」を設置し、年に 1 回は情報交換会を開催し、就職や結婚などの問題についても話し合うようにしています。



「介護職へのストーマケア実技研修会 終了証書」

令和 6 年 4 月 1 日から、

事業者による 障害のある人への「合理的配慮の提供」

が義務化されました

障害者差別解消法の改正・施行

我が国では、障害のある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら、共に生きる社会（共生社会）を実現することを目指しています。「障害者差別解消法」では、障害を理由とする「不当な差別的取扱い」を禁止し、障害のある人から申出があった場合に「合理的配慮の提供」を求めることなどを通じて「共生社会」を実現しようとしています。

共生社会を実現するための取組を推進するため、事業者に対し「合理的配慮」の提供を義務付けることなどを内容とする「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の一部を改正する法律」（「改正障害者差別解消法」）が、令和6年4月1日に施行されました。

障害者差別解消法の対象

【障害者】 障害者手帳を持っている人に限らず、身体障害のある人、知的障害のある人、精神障害のある人、そのほか心や体のはたらきに障害のある人で、継続的に日常生活や社会生活に相当な制限を受けている全ての人

【事業者】 企業、団体、店舗、個人事業主、ボランティア活動をするグループなど

【分 野】 教育、医療、福祉、公共交通など

※雇用、就業は除く（「障害者の雇用の促進等に関する法律」による）

「合理的配慮」の提供とは

障害のある人は、社会の中にあるバリア（障壁）によって生活しづらい場合があります。障害のある人から、そのバリアを取り除くために何らかの対応を求められたときには、事業者は負担が重すぎない範囲で対応することが求められます。

対応する内容は、障害特性やそれぞれの場面・状況によって異なります。事業者は、個々の場面で柔軟な対応が求められることから、スムーズな対応ができるよう、あらかじめ、障害特性や配慮の具体例を確認しておきましょう。

詳しくは、

『障害者の差別解消に向けた理解促進ポータルサイト』

「障害者差別解消法」により定められている事項について理解していただくためのサイトです。事例動画などで分かりやすく説明しています。

<https://shougaisha-sabetukaishou.go.jp/>

[出典：内閣府ホームページ]